

本日のミリカの教材

英検 2級

2020年 次回... 4/27. 5/7

4 月 20, 23 日
(5) (7)

(月) (木)

連絡事項 4/30~5/6 は休校となります。

がんばりましょう

NAME

RAINBOW's

令和2年度 ★英単語3分間テスト★実施予定表

《『頻出英単語』『英語が得意になるための例文集』を持っていない人は、事務所でもらってください》

テスト回	実施期間	テスト範囲					
		最重要 英単語	ページ	重要 英単語	ページ	来々英語 マスター	ページ
ゼロ学期	2月16日 ～ 2月22日	1 ～	48	1 ～	24	前回まで分	1 ～ 48
春期第1回	3月1日 ～ 3月1日	1 ～	56	1 ～	28	前回まで分	1 ～ 56
春期第2回	3月8日 ～ 3月14日	1 ～	64	1 ～	32	前回まで分	1 ～ 64
春期第3回	3月15日 ～ 3月21日	1 ～	72	1 ～	36	前回まで分	1 ～ 72
春期第4回	3月22日 ～ 3月28日	1 ～	80	1 ～	40	前回まで分	1 ～ 80
前期第1週	4月6日 ～ 4月12日	1 ～	88	1 ～	44	前回まで分	1 ～ 88
第2週	4月13日 ～ 4月19日	1 ～	96	1 ～	48	前回まで分	1 ～ 96
第3週	4月20日 ～ 4月26日	1 ～	104	1 ～	52	前回まで分	1 ～ 104
第4週	4月27日 ～ 5月10日	1 ～	112	1 ～	56	前回まで分	1 ～ 112
第5週	5月11日 ～ 5月17日	1 ～	120	1 ～	60	前回まで分	1 ～ 120
第6週	5月18日 ～ 5月24日	1 ～	128	1 ～	64	前回まで分	1 ～ 128
第7週	5月25日 ～ 5月31日	1 ～	136	1 ～	68	前回まで分	1 ～ 136
第8週	6月1日 ～ 6月7日	1 ～	144	1 ～	72	前回まで分	1 ～ 144
第9週	6月8日 ～ 6月14日	1 ～	152	1 ～	76	前回まで分	1 ～ 152
第10週	6月15日 ～ 6月21日	1 ～	160	1 ～	80	前回まで分	1 ～ 160
第11週	6月22日 ～ 6月28日	1 ～	128	1 ～	64	前回まで分	1 ～ 120
第12週	6月29日 ～ 7月5日	1 ～	136	1 ～	68	前回まで分	1 ～ 128
第13週	7月6日 ～ 7月12日	1 ～	144	1 ～	72	前回まで分	1 ～ 136
第14週	7月13日 ～ 7月19日	1 ～	152	1 ～	76	前回まで分	1 ～ 144
第15週	7月20日 ～ 7月26日	1 ～	160	1 ～	80	前回まで分	1 ～ 152
夏期講習！	第1週	1 ～	8	1 ～	4	前回まで分	1 ～ 8
	第2週	1 ～	16	1 ～	8	前回まで分	1 ～ 16
	第3週	1 ～	24	1 ～	12	前回まで分	1 ～ 24
	第4週	1 ～	32	1 ～	16	前回まで分	1 ～ 32
後期第1週	9月1日 ～ 9月7日	1 ～	40	1 ～	20	前回まで分	1 ～ 40
第2週	9月8日 ～ 9月14日	1 ～	48	1 ～	24	前回まで分	1 ～ 48
第3週	9月15日 ～ 9月21日	1 ～	56	1 ～	28	前回まで分	1 ～ 56
第4週	9月22日 ～ 9月28日	1 ～	64	1 ～	32	前回まで分	1 ～ 64
第5週	9月29日 ～ 10月5日	1 ～	72	1 ～	36	前回まで分	1 ～ 72
第6週	10月13日 ～ 10月19日	1 ～	80	1 ～	40	前回まで分	1 ～ 80
第7週	10月20日 ～ 10月26日	1 ～	88	1 ～	44	前回まで分	1 ～ 88
第8週	10月27日 ～ 11月2日	1 ～	96	1 ～	48	前回まで分	1 ～ 96
第9週	11月3日 ～ 11月9日	1 ～	104	1 ～	52	前回まで分	1 ～ 104
第10週	11月10日 ～ 11月16日	1 ～	112	1 ～	56	前回まで分	1 ～ 112
第11週	11月17日 ～ 11月23日	1 ～	120	1 ～	60	前回まで分	1 ～ 120
第12週	11月24日 ～ 11月30日	1 ～	128	1 ～	64	前回まで分	1 ～ 128
第13週	12月1日 ～ 12月7日	1 ～	136	1 ～	68	前回まで分	1 ～ 136
第14週	12月8日 ～ 12月14日	1 ～	144	1 ～	72	前回まで分	1 ～ 144
第15週	12月15日 ～ 12月21日	1 ～	152	1 ～	76	前回まで分	1 ～ 152
第16週	12月22日 ～ 1月11日	1 ～	160	1 ～	80	前回まで分	1 ～ 160
12/25～1/7の間は冬期講習会です。キッズ英語はお休みになります。							
第17週	1月12日 ～ 1月18日	1 ～	8	1 ～	4	前回まで分	1 ～ 8
第18週	1月19日 ～ 1月25日	1 ～	16	1 ～	8	前回まで分	1 ～ 16
第19週	1月26日 ～ 2月1日	1 ～	24	1 ～	12	前回まで分	1 ～ 24
第20週	2月2日 ～ 2月8日	1 ～	32	1 ～	16	前回まで分	1 ～ 32
第21週	2月9日 ～ 2月15日	1 ～	40	1 ～	20	前回まで分	1 ～ 40
第22週	2月16日 ～ 2月22日	1 ～	48	1 ～	24	前回まで分	1 ～ 48

毎回全員で切磋琢磨！英単語を制する者は英語を制する！

英単語 3 分間テスト・複合テスト用

英単語テスト・E (10点×10問)

点数 / 100点

第13回 《最重要1～104 ページ, 重要1～52 ページ》 (E13)

氏名:

○ () 内から最も適切なものを選び。

1. He required that we (① will be ② were ③ be) silent.
(彼は我々に静かにするよう要求した)
2. 起こる come (① up ② about ③ in)
=break (④ in ⑤ out ⑥ down)
3. annual (① 新種の ② 一年の ③ 手の)
4. 産業革命 Industrial (① Evolution ② Revolution ③ Endeavor)
5. 医者を開業する (① open ② execute ③ practice) medicine
6. distribute (① せいにする ② 分配する ③ 却下する)
7. impose A on B (① AをBに課する ② AをBに使う)
8. contradict (① 矛盾する ② 同意する ③ 建設する)
9. わざと (① by ② on) purpose=(③ by ④ on) intention
10. conservative (① 保守的な ② 急進的な ③ 中道の)

英語が得意になるための例文集《12》

1～104 ページテスト《会話で使えるレベルまで自己鍛錬してください》

氏名： _____

次の () 内から最も適切なものを選びなさい。又、() には適語を入れなさい。

《各10点×10問 合計100点》

1. He insisted that I should pay for the meal. (単文に書き換えよ)
=He insisted () () () for the meal.
2. 彼の友達全員が健康を犠牲にして働きすぎている。
(① His all ② All his) friends are working too hard at the (③ cost ④ victim) of their health.
3. He was so clever that he could solve the problem. (単文に書き換えよ)
=He was (① enough clever ② clever enough) to solve the problem.
=He was so clever (③ as for ④ as to) solve the problem.
4. 次のうち間違いのない英文を2つ選べ。
(① I explained him it. ② I explained it to him. ③ I explained to him what had happened. ④ I explained him what had happened.)
5. 彼はその日の夜にパーティーを開くことを私に提案した。
He suggested (① me ② to me) (2つ選べ ③ to hold ④ that we hold ⑤ that we should hold) a party that night.
6. 彼は殺人罪で訴えられた。
He was accused (① of ② for ③ with) murder.
7. 我々はコーヒーを飲みながらその問題に関して話し合った。
We discussed (① the matter ② about the matter) (③ on ④ over) coffee.
8. He gave me (① a advice ② an advice ③ much advices ④ some advice).
9. 間もなく彼が現れるだろう。
It will not be () before he (① appears ② will appear).
10. 時間ほど貴重なものはない。
Nothing is so precious (① as ② than) time.
=Nothing is more precious (③ as ④ than) time.

② “疑問詞(who, what etc.) ～? の受動態”

⇒ 日本語で受動態の訳を考えると大事！

□ Who did this?

《誰がこれをしましたか ⇒ 目的語の

this を主語にして「これは?????」》

□ What did he do?

《目的語の what を主語にして訳を考え

ると⇒「何が?????」》

• By whom [△who] was this done?

v S V

(これは誰によってされましたか)

= △Whom was this done by?

= △Who was this done by? 《口語表現的》

• What was done by him?

S v V

(何が彼によってされましたか)

③ “知覚動詞・使役動詞を含む受動態”

⇒ 原形不定詞にはならず tc が必要！

(例外: 知覚動詞でも ～ing の場合、受動態では ～ing のまま [He was seen singing.])

□ We heard[saw] the birds (×to) sing.

《鳥たちがさえずるのが聞こえた [見えた]》

□ They made him (×to) do it.

《彼らは彼にそれをさせた》

• The birds were heard [seen] tc sing.

《知覚動詞の受動態》

(鳥たちがさえずるのが聞かれた [見られた])

• He was made tc do it (by them).

《使役動詞の受動態》

④ “命令文の受動態” ⇒ Let ～. で表現する。

(次の例文を暗唱し、いつでも思い出せるようにしておこう！)

□ Do it at once.

• Let it be done at once.

V O C

⑤ “動詞句 [群動詞] を含む文の受動態”

⇒ 前置詞 を落とさないように注意しよう！

※ 動詞句 [群動詞] とは — 動詞と前置詞・副詞などが結び付いて、一つの動詞のような働きをするもの)

□ Everybody laughed at him.

□ They look up to him.

【look up to 「～を尊敬する」】

□ They made fun of him.

【make fun of 「～をからかう」】

× He was laughed by everybody.

○ He was laughed at by everybody.

• He is looked up tc by them.

(彼は彼らによって尊敬されている)

• He was made fun of by them.

(彼は彼らによってからかわれた)

◎基礎練習問題

次の能動態の英文を受動態 (be + ~ing) の英文に書き換えなさい。

《能動態の目的語を主語にすることを忘れないように《命令文の受動態を除く》》

1. Who did this?
2. What did he do?
3. We heard the birds sing.
4. They made him do it.
5. Do it at once.
6. Everybody laughed at him.
7. They look up to him.
8. They made fun of him.

【解答】

1. By whom was this done? (これは誰によってされましたか) 2. What was done by him? (何が彼によってなされましたか) 《What did he do? では he が主語, do が動詞, What が目的語》 3. The birds were heard to sing. (鳥たちがさえずるのが聞こえた) 《日本語訳で考えてもわかるが by us を入れるとくどすぎるし, 言わずともわかるので入れない》 4. He was made to do it (by them). (彼は(彼らによって)それをさせられた) 《by them は不特定の人を表す場合省略できる》 5. Let it be done at once. (すぐにそれをなされた状態になるようにしなさい) 《命令文の受動態には Let ~. を使う》 6. He was laughed at by everybody. (彼はみんなに笑われた) 《laugh at は群動詞なので at を忘れないように》 7. He is looked up to (by them). (彼は(彼らによって)尊敬されている) 《look up to は群動詞なのでくつつけたまま受動態にする》 8. He was made fun of (by them). (彼は(彼らによって)からかわれた)

【英検2級のライティング問題の練習】

第14回

- 以下の TOPIC について、あなたの意見とその理由を2つ書きなさい。
- POINTS は理由を書く際の参考となる観点を示したものです。ただし、これら以外の観点から理由を書いてもかまいません。
- 語数の目安は 80語～100語です。

TOPIC

These days, many university students have part-time jobs. Do you think it is a good idea for students to work while attending university?

POINTS

- Experience
- Time
- Pocket money

◎構成

- 賛成か反対か [又はどちらに賛成なのか] を序文で述べる。
I have two reasons to support my opinion. など次へとつなげていく。
- First, The first reason is that など1つ目の理由を述べる。
- Second, The second reason is that など2つ目の理由を述べる。
- Therefore, For the two reasons above など始めて、序文とは少し違う文章で結論を書く。

【模範解答】

I think it is a good idea for students to work while attending university. I have two reasons (to support my opinion). 《18語/計22語》

【attend 「～に通う, 出席する」, university 「大学[総合大学]」】

(私は、大学に通っている間に生徒たちが仕事をするということがいい考えだと思います。私の意見を支える二つの理由があります)

《下記のパターンで 100語以内にするためには () 内を省略するのも一つの案です》

The first reason is that most university students have no pocket money that their parents give them. So, in order to go on a trip or to play with their friends, they have to work and make money. 《38語/計56[60]語》

【pocket money 「お小遣い」, in order to 「～するために」, go on a trip 「旅行に行く」, make money=earn money 「お金を稼ぐ」】

(最初の理由は、ほとんどの大学生は親が与えてくれるお小遣いをもらわないということです。だから、旅行に行ったり、友達と遊ぶために、彼らは働いてお金を稼がなくてはなりません)

The second reason is that students can have valuable experience through part-time jobs. They can gain many skills before graduating from university. 《22語/計78[82]語》

【valuable 「貴重な」, experience 「《不可算名詞(aがつくこともある)》経験」, through 「～を通じて」, part-time job 「アルバイト, 非常勤の仕事」, gain 「～を身につける」, skill 「技術」, graduate from 「～を卒業する」】

(2 つ目の理由は、学生がアルバイトを通じて貴重な経験をすることができるということです。彼らは大学を卒業する前に多くの技術を身につけることができます。)

For the two reasons above, I strongly believe it is a good idea for students to work while attending university.

《20語/計98[102]語》

(上記の2つの理由で、私は、大学に通っている間に生徒たちが仕事をするということがいい考えだと強く信じます) 《数えると 102語になるので語数を減らすために一番初めの部分で調整しました》

も はんかいとう おぼ れんしゅう
【模範解答】を覚えて練習をしよう。



2013-1

一次試験 2013.6.9実施

二次試験 2013.7.7実施

試験時間

筆記：75分

リスニング：約25分

一次試験・筆記 p.24～37

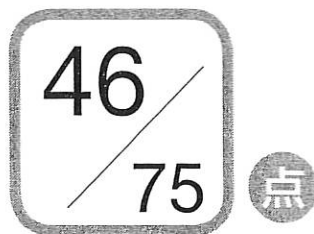
一次試験・リスニング p.38～43

二次試験・面接 p.44～47

*解答・解説は別冊p.3～38にあります。

*面接の流れは本書p.7にあります。

合格点



公益財団法人 日本英語検定協会の発表による
正式な合格点です。

1 次の (1) から (20) までの () に入れるのに最も適切なものを 1, 2, 3, 4 の中から一つ選び、その番号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

- (1) When Tom organized his CD collection, he decided on four (). He had different shelves for classical, rock, pop, and jazz.
 1 preservations 2 limitations
 3 enemies 4 categories
- (2) Ron bought a painting for \$150 and sold it for \$500 a week later. He was happy to have () \$350.
 1 contacted 2 drowned 3 gained 4 published
- (3) A: Aunt Sandie, you picked a great restaurant. The food was delicious. Please let me pay.
 B: Oh, don't worry about it. It's my () today.
 1 treat 2 appetite 3 factor 4 theme
- (4) A: Reuben seems pretty unhappy here at work, and he's taken a lot of days off lately.
 B: I've noticed that, too. I () he's looking for another job.
 1 demand 2 achieve 3 pretend 4 suspect
- (5) A: Wow, Jim, this road is really ().
 B: Yeah, it is. I hope the car doesn't get damaged from all the bouncing up and down.
 1 rough 2 political 3 vague 4 flexible
- (6) Nancy got a job at a chocolate store because she really liked chocolate. However, the () was that once she could eat it every day, she stopped liking it so much.
 1 series 2 respect 3 league 4 irony

- (7) Mabel was worried that her parents wouldn't () of her new boyfriend. She was relieved when they told her how much they liked him.
1 complain 2 approve 3 reconsider 4 dispose
- (8) Carol did not cut the grass in her backyard for several months. It grew so () that it became difficult to walk through the yard.
1 brightly 2 neatly 3 thickly 4 orally
- (9) The child woke up screaming and ran into his parents' bedroom. He was scared because he had had a ().
1 vacancy 2 nightmare 3 qualification 4 guarantee
- (10) A: I can't believe it, Mom. I got a perfect score on the math test!
B: You () it, Cathy. You studied really hard.
1 deserve 2 destroy 3 regret 4 restore
- (11) In the event of a large earthquake, the manager must make sure that all the employees are (). This is to be sure that no one is missing.
1 stood up 2 accounted for
3 added on 4 taken after
- (12) Harold won a big dance contest last night, and (), his performance is going to be shown on TV next week.
1 just in case 2 on the contrary
3 at all times 4 what is more
- (13) Ralph was walking in the park when () it started to rain heavily, so he had to wait under a tree.
1 one after another 2 up to date
3 right on time 4 all of a sudden

- (14) Mark is a sales manager at his company, and he often has to take his clients out for dinner. He is a very friendly person (), so he enjoys this part of his job.
 1 on hand 2 by nature 3 in time 4 at once
- (15) The Billen Hotel got an excellent review in the newspaper. The newspaper said the rooms were very pleasant and the service left nothing to be ().
 1 controlled 2 broken 3 desired 4 measured
- (16) Today, a large number of languages in the world are dying (). There are many that have already been completely lost.
 1 around 2 on 3 under 4 out
- (17) Dan had trouble when he first moved to Japan because he was () the local customs. For example, he did not take off his shoes when he went into his host family's house.
 1 engaged to 2 ignorant of
 3 capable of 4 visible to
- (18) All the students have practiced getting out of the school quickly and safely during fire drills. If a fire () start, they would know exactly what to do.
 1 can 2 to be 3 will 4 were to
- (19) Anthony always leaves for work very early so as () the rush-hour traffic.
 1 avoid 2 avoiding 3 to avoid 4 to be avoided
- (20) Sam's mother was () when Sam did poorly on his French test. She told him to study harder next time.
 1 disappointing 2 disappointed
 3 to disappoint 4 disappoint

2

次の英文がそれぞれ完成した文章になるように、その文意にそって (21) から (25) までの 1 から 5 を並べ替えなさい。そして 2 番目と 4 番目にくる最も適切なもの一つずつを選び、その番号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。ただし、() の中では文頭にくる語も小文字で示してあります。

- (21) Amanda works in the call center at a computer company. Sometimes, () customers when they telephone the company.
1 with 2 she 3 angry
4 deal 5 has to
- (22) Clark asked his professor if he could turn in his chemistry report late. She said it was possible, but () he would lose points for being late.
1 made 2 clear 3 that
4 she 5 it
- (23) A: Honey, there are two electronics stores near this station. Which one do you prefer?
B: () we go to. I'm sure that either would have the batteries I need.
1 matter 2 store 3 which
4 doesn't 5 it
- (24) A: Excuse me. I just arrived from Tokyo, but I can't find my suitcase.
B: I see, sir. Let me check our records to see where it is. Hmm. I'm sorry, but your suitcase () to another airport.
1 have 2 sent 3 to
4 appears 5 been
- (25) Sarah's parents are both doctors. They want her to become one, too, but she is not sure if she is smart enough. She is afraid that () their expectations.
1 live 2 will never 3 to
4 up 5 she

3 次の英文 [A], [B] を読み、その文意にそって (26) から (33) までの ()
に入れるのに最も適切なものを 1, 2, 3, 4 の中から一つ選び、その番号を解答
用紙の所定欄にマークしなさい。

[A]

Bringing Back the Fruit

Every spring, the trees along San Francisco's sidewalks are full of cherry, pear, and apple blossoms. These flowering trees, though, do not go on to produce any fruit. This is because they have been specially developed to grow only flowers. In fact, San Francisco does not allow trees that produce fruit to be grown along city sidewalks. However, not everyone (26) this policy. One group in particular, which calls itself the Guerrilla Grafters, is working to change these trees back into ones that will provide fruit.

The group is doing this by using a technique called grafting. Grafting means cutting off a small branch from one tree and attaching it to another tree so that the branch becomes part of it. The members of the Guerrilla Grafters have started taking branches from trees that produce fruit and grafting them onto the flowering trees on the sidewalks. They hope that this will eventually allow people in the city to get fruit for free. What they are doing, however, is (27). This means they have to graft the branches secretly.

Officials want the Guerrilla Grafters to obey the law for a number of reasons. They say that the fallen fruit can cause (28). This is because it makes the sidewalks slippery, and people fall and injure themselves. The fruit could also attract rats and other animals. Tara Hui, one of the Guerrilla Grafters, points out that the group asks people to take care of the trees that have been grafted. These people gather up any unwanted fruit. According to Hui, an important aim of their campaign is to change people's relationship with the city environment. Right now, most people do not (29) to public places. By taking care of these trees and benefiting from them, people are likely to develop a sense of responsibility for the parts of the city that are used by everybody.

(26) 1 improves
3 influences

2 discusses
4 accepts

(27) 1 generous
3 advanced

2 illegal
4 realistic

(28) 1 fights
3 accidents

2 waste
4 hunger

(29) 1 enjoy driving
3 seem limited

2 feel connected
4 stop donating

[B]

The Surui Project

The people of the Surui tribe live deep in the Brazilian rainforest. Like many other such groups, the tribe is struggling to maintain its traditional lifestyle in the modern world. Although a large area of the rainforest officially belongs to them, there are many (30) to their tribal home. Some companies cut down the Surui people's trees for wood even though it is against the law. Others dig mines to look for gold. A few years ago, however, the chief of the tribe, Almir Narayamoga Surui, came up with a surprising new way to keep the tribe's land (31). His idea was to use information technology.

The chief decided to use Google Earth. This is a program that uses photographs taken by satellites along with information from other sources to create a map of the earth. By downloading the program, individuals can explore the earth using a computer or smartphone. The chief visited the headquarters of Google in the United States and asked the leaders of the company for their cooperation. The company agreed to provide detailed satellite photographs of Surui lands. Google also gave the Surui people smartphones that allowed them to take photographs of anybody cutting down trees. The Surui hope that such (32) will force the Brazilian government to take action against people damaging the forest.

The Surui also used the smartphones to create a detailed "cultural map" of their lands. This is a map that consists of photographs, videos, and 3-D models of important traditional sites. Google has agreed to include the map, which was completed in 2012, in their program. The Surui people hope that the map will make more people interested in supporting them in their struggle. (33), Google believes that the Surui Project will provide a helpful model for other groups around the world struggling to protect their lands.

(30) 1 threats
3 additions

2 invitations
4 keys

(31) 1 hidden
3 safe

2 cheap
4 useful

(32) 1 questions
3 quality

2 essays
4 evidence

(33) 1 For instance
3 Nevertheless

2 In contrast
4 At the same time

- 4 次の英文 [A], [B], [C] の内容に関して, (34) から (45) までの質問に対して最も適切なもの, または文を完成させるのに最も適切なものを 1, 2, 3, 4 の中から一つ選び, その番号を解答用紙の所定欄にマークしなさい。

[A]

From: Wendy Zuckerman <wzuckerman@triremeautos.com>
To: Fred Miller <miller123@walkertoncity.gov>
Date: June 9, 2013
Subject: Walkerton city vehicles

Dear Mr. Miller,

Thank you for your e-mail. Trireme Autos is happy to hear that the city of Walkerton wants to replace some of its traditional, gasoline-powered police cars with electric ones. There are many advantages to using our cars. Because Trireme Autos' cars are made right here in Walkerton, we believe that we would be able to provide better service than other companies and help to create more jobs in the city.

The biggest advantage of driving electric cars is that it does not put any carbon dioxide into the air. Many city governments want to show their citizens that they are helping the environment, and using electric vehicles can help them do that. Also, the electricity used to charge electric cars costs much less than gasoline. City residents will be glad to hear that using these cars will save tax money.

Of course, electric vehicles may not be best for all purposes. Since our cars can only go around 200 kilometers before they need to be recharged, we recommend using the electric police cars only in the downtown area, and using traditional police cars on highways and in other areas. I would like to come to your office to give a presentation, so please let me know when would be a convenient time. If you could give me detailed information about what you need the vehicles to do, I would be able to talk more about those things in our meeting.

Sincerely,

Wendy Zuckerman

(34) The city of Walkerton

- 1 has been having trouble finding new police officers.
- 2 cannot get a local company to recycle its old cars.
- 3 is interested in buying police cars that do not use gasoline.
- 4 has bought products from Trireme Autos in the past.

(35) Why does Wendy Zuckerman suggest that Walkerton citizens will be happy?

- 1 Less of their tax money will be spent on fuel.
- 2 The city will become more attractive to tourists.
- 3 Gasoline will become less expensive in the city.
- 4 They will not have to pay for electricity.

(36) What does Wendy Zuckerman want Mr. Miller to do?

- 1 Design an electric car that can charge itself when parked.
- 2 Tell her about what the city of Walkerton needs the cars to do.
- 3 Send her a list of the police officers who will drive the cars.
- 4 Come to her office to learn more about electric cars.

[B] *Learning from One's Mistakes*

When Bette Nesmith Graham dropped out of high school in the United States, few people would have guessed that one day she would become a millionaire. Graham got a job as a secretary and took classes at night to finish high school. She was good at her job and eventually became a secretary at a bank. At this time, in the 1950s, electric typewriters had just been invented, and secretaries were finding it difficult to get used to them. Because it was almost impossible to erase mistakes, Graham and her co-workers often had to retype a whole page just because of one mistake.

One day, Graham was watching some painters who were decorating the bank's windows for Christmas. She noticed that when they made a mistake, they painted over it instead of going to the trouble of wiping it off. This gave her an idea. When she went home, she mixed together some paints until she had created a liquid that was the same color as the office's paper. At work, she used this liquid to paint over her mistakes and typed over them when it dried.

Soon, other secretaries began asking Graham for some of the liquid. She filled more bottles and gave them out. She called her invention Mistake Out, and after the liquid became more popular, she decided to start a business from her home. She worked hard to make her product better and began selling it. Eventually, the bank found out about her business, and she lost her job. However, this gave her more time to work on building up her company.

In 1956, she renamed the product Liquid Paper. By 1968, she was selling a million bottles of it a year. Although Graham was very successful, she was not only interested in making money. She also wanted to help other women in the workplace, so she set up a library and a childcare center in her factory. She also used some of her fortune to create two organizations to help women find new ways to get jobs. Although typewriters have now been replaced by computers, Liquid Paper still remains popular as a convenient way to correct mistakes in handwritten documents.

(37) What was one problem Bette Nesmith Graham had in the 1950s?

- 1 People did not think she was a hard worker.
- 2 Typewriters were still very expensive to buy.
- 3 She spent a lot of time typing pages over again.
- 4 She was too busy to get a high school degree.

(38) The painters at the bank

- 1 lent Graham some paints for her invention.
- 2 washed the bank's windows with a new cleaning liquid.
- 3 taught Graham a way of making Christmas decorations.
- 4 made their job easier by covering over their mistakes.

(39) Why did Graham lose her job at the bank?

- 1 Her boss was angry because she made a lot of mistakes.
- 2 Her own company took away many of the bank's customers.
- 3 The other secretaries became jealous of her success.
- 4 The bank discovered that she had started her own business.

(40) What is one way Graham used her money to help people?

- 1 She offered childcare services to the women who worked for her.
- 2 She gave free bottles of Liquid Paper to her factory workers.
- 3 She paid for research that made personal computers better.
- 4 She hired workers who had lost their jobs at other companies.

[C]

Healthier Citizens

In many countries, governments are trying to get citizens to eat more healthily. One way in which governments are trying to do this is by increasing taxes on foods that are unhealthy. For example, Denmark, a country in Europe, taxes products that contain a lot of sugar, such as ice cream and chocolate. In 2011, the Danish government went one step further and introduced a tax on the fats contained in foods like butter and cheese. However, experts do not agree whether such taxes work.

Some health experts have always disagreed with taxing fats. They say we need to consider each food separately and not simply worry about how much fat it contains. For the same reason, Danish dairy farmers felt that the government was wrong to say that the foods they produce are unhealthy. Cheese, for example, contains a lot of fat, but it does not seem to lead to health problems in the way other kinds of fat do. Such critics believe that the government should instead try to make healthy foods, such as vegetables, cheaper.

There have also been economic problems because of the tax. The Danish government thought that if the cost of fatty foods went up, people would not buy as much of them. However, some foods such as butter and cheese are an important part of the traditional Danish diet. Since these could not be bought in Denmark at reasonable prices, many Danish people began shopping in nearby countries. One study discovered that as many as 48 percent of Danish people were going to Germany or Sweden to do shopping, and the Danish economy lost about \$1.8 billion because of this.

For these reasons, the Danish government decided to get rid of the tax after only one year. However, many doctors say that one year is not long enough to know if the tax helped Danish citizens' health. They claim that the Danish government is worried more about the economy than it is about the Danish people. But even though the tax did not work in Denmark, some countries have not given up on the idea. The United Kingdom and France are thinking of trying similar taxes, and Hungary has already put a tax on fatty foods.

- (41) What is one way governments are trying to make people healthier?
- 1 By promoting low-fat versions of many popular foods.
 - 2 By forcing them to pay more for certain kinds of food.
 - 3 By decreasing the amount of sugar allowed in products.
 - 4 By creating laws concerning how much people are allowed to eat.
- (42) Dairy farmers in Denmark
- 1 felt that they were being made to produce too many products.
 - 2 were worried that the government was planning to ban cheese.
 - 3 argued that their products are healthier than the government said.
 - 4 admitted that their products contained an unhealthy amount of fat.
- (43) What was one result of taxing foods that have a lot of fat?
- 1 Many people avoided paying the tax by shopping abroad.
 - 2 Many people began eating traditional Danish food.
 - 3 It made healthy foods like fruit and vegetables cost more.
 - 4 It caused people in Germany and Sweden to spend less money.
- (44) Many doctors think that the Danish government
- 1 could have ended the tax on fats much sooner.
 - 2 is more concerned about money than the health of its citizens.
 - 3 has enough information to see if taxes on unhealthy foods are effective.
 - 4 should ask other countries to make laws against selling fatty foods.
- (45) Which of the following statements is true?
- 1 Some people think that making healthy foods cheaper would work better than a tax.
 - 2 Health experts say that we should eat more dairy products than other foods.
 - 3 Some kinds of fruit and vegetables are as unhealthy as meat.
 - 4 Many people buy unhealthy foods to avoid paying high taxes.

解答一覧

2013-1

一次試験

筆記解答・解説

p.4~16

一次試験

リスニング解答・解説

p.16~34

二次試験

面接解答・解説

p.35~38

一次試験採点欄

解き終わったら、得点を下の自己採点欄に記入して、合格点と比較しましょう。

(※配点は1問1点)

筆記	+	リスニング	=	合計
45		30		75

合格点

46		75
----	--	----

公益財団法人 日本英語検定協会の発表による正式な合格点です。

一次試験・筆記

1	(1)	4	(8)	3	(15)	3
	(2)	3	(9)	2	(16)	4
	(3)	1	(10)	1	(17)	2
	(4)	4	(11)	2	(18)	4
	(5)	1	(12)	4	(19)	3
	(6)	4	(13)	4	(20)	2
	(7)	2	(14)	2		
2	(21)	5-1	(23)	4-3	(25)	2-4
	(22)	1-2	(24)	3-5		
3 A	(26)	4	3 B	(30)	1	
	(27)	2		(31)	3	
	(28)	3		(32)	4	
	(29)	2		(33)	4	
4 A	(34)	3	4 B	(37)	3	
	(35)	1		(38)	4	
	(36)	2		(39)	4	
				(40)	1	
4 C	(41)	2	(43)	1	(45)	1
	(42)	3	(44)	2		

一次試験・リスニング

第1部	No. 1	3	No. 6	2	No.11	4
	No. 2	1	No. 7	4	No.12	2
	No. 3	3	No. 8	1	No.13	2
	No. 4	3	No. 9	4	No.14	3
	No. 5	1	No.10	2	No.15	4
第2部	No.16	2	No.21	4	No.26	2
	No.17	4	No.22	3	No.27	2
	No.18	2	No.23	1	No.28	4
	No.19	3	No.24	3	No.29	3
	No.20	1	No.25	4	No.30	1

(1) — 解答

4

訳

トムは自分の CD コレクションを整理したとき、4つのカテゴリーを決めた。彼はクラシック、ロック、ポップス、ジャズ用に別々の棚を設けた。

解説

第2文の classical, rock, pop, and jazz の4つを説明するのにふさわしい語は categories 「カテゴリー、種類」である。preservation 「保存」、limitation 「制限」、enemy 「敵」

(2) — 解答

3

訳

ロンはある絵画を 150 ドルで買い、1週間後にそれを 500 ドルで売った。350 ドルをもうけ、彼は喜んだ。

解説

150 ドルで買った絵画を 500 ドルで売ったのだから、350 ドル「をもうけた」(gained) が適切。contact 「～と連絡を取る」、drown 「～を溺死させる、～を水浸しにする」、publish 「～を出版する」

(3) — 解答

1

訳

A: サンディおばさん、素晴らしいレストランを選びましたね。食事はおいしかったです。私に払わせてください。

B: あら、それなら心配しないで。今日は私のおごりよ。

解説

A の Please let me pay. に対して、B は Oh, don't worry about it. と答えているので、It's my treat 「私のおごり」とすると話がつながる。appetite 「食欲」、factor 「要因、要素」、theme 「テーマ、主題」

(4) — 解答

4

訳

A: リューベンはこの職場ではとても不満そうだね。それに最近はずいぶん休みを取っているね。

B: 私もそれに気が付いてたわ。別の仕事を探してるんじゃないかと思うわ。

解説

リューベンの様子から、「別の仕事を探しているのではないかと思う」(suspect he's looking for another job) と考えるのが正解。demand 「～を強く要求する」、achieve 「～を達成する」、pretend 「～のふりをする」

(5) — 解答

1

訳

A: わあ、ジム、この道路は本当に荒れているわね。

B: ああ、そうだね。上下に揺れて、車が傷まなければいいんだけど。

解説

B の all the bouncing up and down から、「でこぼこの」(rough) 道だと推測できる。political 「政治(上)の」、vague 「あいまいな」、flexible 「柔軟な」

- (6) 一解答 ④
訳 ナンシーはチョコレートがとても好きなので、チョコレート店に就職した。けれども、皮肉なことに、毎日それを食べられるようになったら、それほど好きではなくなった。
解説 空所を含む文が逆接の However から始まっている点と、that 節の内容から、irony「皮肉」を入れる。series「シリーズ、一連の(もの)」, respect「尊敬」, league「リーグ、同盟」
- (7) 一解答 ②
訳 メイベルは、両親が新しいボーイフレンドのことを認めてくれないのではないかと心配した。彼らが彼のことをどれほど気に入ったかを彼女に話したとき、彼女はほっとした。
解説 空所後の of との組み合わせと、その後の目的語 her new boyfriend との組み合わせを考えて、approve of「～を良いと思う」とする。complain of「～について不平を言う」、dispose of「～を処分する」、reconsider「～を考え直す」は他動詞として直接目的語を取る。
- (8) 一解答 ③
訳 キャロルは何カ月もの間、裏庭の草刈りをしなかった。草があまりにも生い茂り、庭を歩くのもままならなくなった。
解説 第2文の主語 It は第1文の the grass を指す。しばらく草が刈られていなかったので、動詞 grew を修飾する副詞は「密に、ぎっしりと」を表す thickly が適切。brightly「鮮やかに」、neatly「小ぎれいに、きちんと」、orally「口頭で」
- (9) 一解答 ②
訳 その子どもは悲鳴を上げながら目を覚まし、両親の寝室に走っていった。彼は悪夢を見たので怖がっていた。
解説 第1文の状況から子どもを怖がらせたのは「悪夢」(nightmare)だと推測できる。vacancy「空き」、qualification「資格、適性」、guarantee「保証」
- (10) 一解答 ①
訳 A: 信じられないわ、お母さん。私、数学の試験で満点を取ったのよ！
B: それは当然よ、キャシー。あなたは本当に一生懸命勉強したわ。
解説 一生懸命勉強したので、「それ(=満点を取ることに値する)」(You deserve it) とする。destroy「～を破壊する」、regret「～を後悔する」、restore「～を修復する」
- (11) 一解答 ②
訳 大地震の際は、部長は全従業員の所在を確認しなければならない。これは、誰一人として行方不明になっていないことを確かめるためだ。
解説 account for「～の所在がわかっている」が適切。大地震という状況と

第2文の内容がヒントとなる。stand up「持ちこたえる」。add on「～を付け加える」、take after「～に似ている」

(12) - 解答

4

訳

ハロルドは昨晚、大きなダンスコンテストで優勝した。そしてその上、彼のパフォーマンスは来週、テレビで放映される予定である。

解説

空所前後の内容を考えると、つなぎの言葉は what is more「その上」が適切である。just in case「～するといけないから」、on the contrary「それどころか、まるで反対で」、at all times「いつも」

(13) - 解答

4

訳

突然雨が激しく降り始めたとき、ラルフは公園を歩いていたので、彼は木の下で雨宿りをしなければならなかった。

解説

空所後の it started to rain heavily を修飾する副詞句としては all of a sudden「突然に」が適切。one after another「次々と」、up to date「最新流行の」、right on time「時間通りに」

(14) - 解答

2

訳

マークは自分の勤める会社で営業部長をしており、自分の顧客を夕食へ連れて行かなければならないことがよくある。彼は生まれつきたいへん親しみやすい人物なので、自分の仕事のこうした部分を楽しんでいる。

解説

空所前の He is a very friendly person を修飾する表現としては by nature「生まれつき」が適切。空所後の this part of his job が第1文の take his clients out for dinner を指すこともポイント。on hand「近くにいて」、in time「間に合うように」、at once「すぐに」

(15) - 解答

3

訳

ビレン・ホテルは新聞で素晴らしい評価を受けた。部屋はたいへん心地よく、サービスは申し分ないと、新聞に書かれていた。

解説

第2文が、第1文の高評価を受けたという内容に沿った意味になるよう考える。leave nothing to be desired で「望むべきことは何も残していない」→「申し分ない」という意味。control「～を統制する」、break「～を壊す」、measure「～を測る」

(16) - 解答

4

訳

今日、世界中で数多くの言語が死滅しかかっている。すでに完全に失われてしまった言語も多数ある。

解説

第2文の内容から、数多くの言語が「死滅しつつある」(are dying out) と推測できる。副詞 out には「なくなって」という意味がある。die on「～にみとられて死ぬ」。around と under は、die とは句動詞を形成しない。

(17) - 解答 2

訳 ダンは日本に引っ越してきた当初、現地の習慣がわからず苦労した。例えば、彼はホストファミリーの家に入ったとき、靴を脱がなかった。

解説 For example 以降の内容を見ると、ダンが日本の習慣「を知らない」(ignorant of) ことで苦労したことがわかる。engaged to 「～と婚約して」、capable of 「～する能力がある」、visible to 「～の目に見える」

(18) - 解答 4

訳 火災訓練の間、全生徒が素早くかつ安全に学校から出る練習をした。仮に火災が起こるようなことがあっても、生徒たちは何をすべきかが正確にわかるだろう。

解説 主節が would know と仮定法過去になっているので、If 節中は「仮に～することがあれば」を表す were to do の形にする。

(19) - 解答 3

訳 アンソニーはラッシュアワーの交通渋滞を避けるため、いつもとても早い時間に仕事に向かう。

解説 空所直前の so as に注目。so as to do 「～するように」の形にするため、3 の to avoid が正解。

(20) - 解答 2

訳 サムの母親は、サムがフランス語の試験の成績が悪かったとき、がっかりした。母親は彼に、次回はもっと一生懸命勉強するように言った。

解説 disappoint は他動詞で「～を失望させる」なので、「失望する」は be disappointed と受動態で表現する。

一次試験・筆記

2

問題編 p.27

(21) - 解答 5 1

正しい語順 she has to deal with angry

訳 アマンダはコンピューター会社のコールセンターで働いている。彼女は時々、会社で電話をかけてくる怒った顧客に対処しなければならない。

解説 主語 she は 3 人称単数なので、has to が続く。これに続くのは動詞の原形の deal。形容詞 angry は空所直後の customers を修飾する。この angry customers は、deal with 「～に対処する」の目的語とする。

(22) - 解答 1 2

正しい語順 she made it clear that

訳 クラークは自分の教授に、化学のレポートを遅れて提出してもよいかと尋ねた。教授は、それは可能だと言ったが、遅れることで減点されることになるとはっきり言った。

解説 動詞 made に対する主語はどれか、そして make OC の文型に気付くことがポイント。that は空所後の節を導く。she は主語、it は that 節の形式目的語、clear は補語とそれぞれを当てはめていく。

(23) - 解答 4 3

正しい語順 it doesn't matter which store

訳 A: あなた、この駅の近くには2つの電器店があるわ。どっちがいい?

B: どっちの店に行ってもいいよ。どっちでも僕が必要な電池はきっとあると思うんだ。

解説 it doesn't matter wh 節「～かどうかは重要ではない」の構文。文脈から、matter は動詞「重要である」、store は名詞「店」であることを見破りたい。

(24) - 解答 3 5

正しい語順 appears to have been sent

訳 A: すみません。ちょうど今東京から到着したところなのですが、私のスーツケースが見つからないんです。

B: 承知いたしました、お客様。どこにあるか確認するため、記録を調べさせていただきます。ふーむ。申し訳ございませんが、お客様のスーツケースは別の空港に送られてしまったようです。

解説 空所前の主語 your suitcase に対する動詞は、3 単現の s が付いている appears がふさわしい。appear to do で「～するように見える」という意味。to 直後には原形の have を置き、現在完了の受動態なので have been sent と続ける。

(25) - 解答 2 4

正しい語順 she will never live up to

訳 サラの両親は2人とも医師である。彼らは娘にも医師になってほしいが、彼女は自分がそれほど頭が良いかどうか確信を持ってないでいる。両親の期待に応えられないのではないかと、彼女は心配しているのだ。

解説 主語 + 動詞の順に、she will never live と並べる。live up to 「(期待)に応える」がわかるかがポイント。live 「生きる」+ up to 「～に至るまで」の類推から正解にたどり着くことも可能。

一次試験・筆記

3

問題編 p.28~31

A 全文訳 果実を取り戻す

毎年春、サンフランシスコの歩道沿いの木々は、サクラ、ナシ、そしてリンゴの花で満開になる。しかし、これらの花咲く木々は実がなるまでに至らない。これは、これらの木が花だけを咲かせるように特別に改良されているからである。実際、サンフランシ

スコでは実がなる木を市内の歩道沿いに生育させることを許可していない。しかしながら、誰もがこの方針を受け入れているわけではない。特に自らをゲリラ・グラフィターズ（接ぎ木をする人たち）と称する団体は、これらの木々を実がなるものに戻すための活動をしている。

その団体は接ぎ木と呼ばれる技術を使い、これを行っている。接ぎ木とは、ある木から小さな枝を切り取り、その枝を別の木に取り付けて、その木の一部になるようにすることである。ゲリラ・グラフィターズのメンバーは、実のなる木から枝を取り、歩道の花だけを咲かせる木々に接ぎ木をし始めた。彼らはこれにより、ゆくゆくは市内の人々が無料で果物を手に入れられるようになればいいと思っている。しかし彼らの行っていることは違法である。これはつまり、彼らは秘密裏に枝を接ぎ木しなければならないということだ。

役人たちはいくつもの理由から、ゲリラ・グラフィターズに法律に従ってほしいと思っている。落下した果物は事故につながりかねないと、彼らは言う。なぜかという、落下した果物で歩道が滑りやすくなり、人々が転んでけがをするからである。果実はまた、ネズミやその他の動物を引き寄せることもあり得る。ゲリラ・グラフィターズの一員タラ・ホイは、団体は人々に接ぎ木した木々を世話するようにお願いしていると指摘する。これらの人々が不要な果物を集めるのだ。ホイによれば、団体の運動の重要な目的は、人々と都市の環境との関係を変えることだという。現時点では、大半の人は公共の場所とのつながりを感じていない。これらの木々の世話をし、それらから利益を得ることで、人々はみんなが使う都市の一部の区域に対する責任感を育むことになるだろう。

(26) - 解答 ④

解説 空所を含む文が However 「しかしながら」と逆接表現で始まっている点、そして次文の具体的な内容から、すべての人がこの方針「を受け入れている」(accepts) わけではないとわかる。improve 「～を改善する」、discuss 「～について議論する」、influence 「～に影響を及ぼす」

(27) - 解答 ②

解説 第1段落第4文に「サンフランシスコは果樹を歩道に植えるのを許可していない」とある。また空所後の文でも「秘密裏に接ぎ木しなければならない」とあるので、「違法の」(illegal) が正解。generous 「寛大な」、advanced 「進歩した」、realistic 「現実的な」

(28) - 解答 ③

解説 空所後の文 This is because ... の内容から、落下した果物が「事故」(accidents) につながる可能性があることがわかる。fight 「けんか」、waste 「無駄」、hunger 「飢え」

(29) - 解答 ②

解説 空所を含む文の前文に「人々と都市の環境との関係を変えることが団体の運動の目的」、空所後の文に「木々を世話することで責任感を育むことになる」とあるので、現在は「公共の場所とのつながりを感じていな

い」(do not feel connected to public places) とすると文脈に合う。
enjoy driving「運転を楽しむ」, seem limited「制限されているよう
だ」, stop donating「寄付をやめる」

B 全文訳 スルイ・プロジェクト

スルイ族の人々はブラジルの熱帯雨林の奥深くに住んでいる。ほかの多くのこのような集団と同じく、この部族も現代社会で伝統的な生活様式を維持するのに苦労している。その熱帯雨林の広い面積が公式に彼らのものであるにもかかわらず、彼ら部族の居住地を脅かすものが数多くある。いくつかの企業は、それが違法であるにもかかわらず、木材が欲しくてスルイの人々の木を切り倒している。金を探するために鉱山を採掘する企業もある。しかし数年前、部族首長のアウミール・ナラモガ・スルイは、部族の土地を無事に保つための驚くべき新しい方法を考え出した。彼のアイデアとは情報技術を使用することだった。

首長はグーグル・アースを利用することにしたのである。これは衛星写真とほかの資料からの情報を使い、地球の地図を作成するプログラムである。このプログラムをダウンロードすることで、個人でもコンピューターやスマートフォンを使って地球を探検することができる。首長は米国のグーグル本社を訪れ、同社の上層部に協力を求めた。同社はスルイ族の土地の詳細な衛星写真を提供することに同意した。グーグル社はまた、スルイ族の人々にスマートフォンを渡し、木を切っている人物の写真を撮影することができるようにした。そのような証拠により、ブラジル政府が森林を破壊する人々に対して措置を取らざるを得なくなることを、スルイ族の人々は望んでいる。

スルイ族は、自分たちの土地の詳細な「文化的地図」を作成するためにも、スマートフォンを使った。これは写真、ビデオ、および重要で伝統的な場所の立体モデルから成る地図である。グーグル社は、2012年に完成したこの地図を自社のプログラムに取り入れることに同意した。その地図によって、より多くの人々が、奮闘している自分たちへの支援に関心を持つことを、スルイ族の人々は願っている。それと同時に、自分たちの土地を守るために奮闘している世界中のほかの集団にとってスルイ・プロジェクトが役に立つモデルになると、グーグル社は信じている。

(30) - 解答 ①

解説 空所を含む文に続く2つの文で述べられている具体例から、スルイ族の居住地への「脅威」(threats)が多くあるとわかる。invitation「招待」, addition「追加」, key「鍵」

(31) - 解答 ③

解説 空所は keep OC の補語 (C) に当たる。空所後の文と第2段落の内容から、「無事に」(safe)が正解。hidden「隠された」, cheap「安い」, useful「便利な」

(32) - 解答 ④

解説 such () は前文の to take photographs of anybody cutting

down treesを受けているので, evidence「証拠」がふさわしい。
question「疑問」, essay「小論文」, quality「性質」

(33) - 解答 ④

解説 前後のつながりを論理的に表す語句を選ぶ問題。At the same time「同時に」が正解。for instance「例えば」, in contrast「それとは対照的に」, nevertheless「それにもかかわらず」

一次試験・筆記

4

問題編 p.32~37

A 全文訳

発信人：ウェンディ・ザッカーマン <wzuckerman@triremeautos.com>

宛先：フレッド・ミラー <miller123@walkertoncity.gov>

日付：2013年6月9日

件名：ウォークートン市の車

ミラー様,

Eメールをいただき、ありがとうございます。トリレム・オートは、ウォークートン市が従来のガソリン式の警察車の何台かを電気自動車に交換することを望んでいると同じ、うれしく思います。当社の車をご使用いただくことには数多くの利点がございます。トリレム・オートの車はまさにここウォークートンで作られておりますので、他社よりもより良いサービスをご提供できますし、市内における仕事を増やすことの助けにもなると考えております。

電気自動車を運転することの最大の利点は、空気中に二酸化炭素を一切放出しないということです。多くの市役所は、市民に自分たちが環境保護の役に立っていることを示したいと考えており、電気自動車の利用はその役に立ちます。また、電気自動車を充電するために使われる電気は、ガソリンよりもはるかに費用が安くなります。このような車を使うことで税金の節約になると聞けば、市民は喜ぶでしょう。

もちろん、電気自動車は万能ではありません。当社の車は200キロメートルほど走ると再充電が必要になりますので、電気警察車は中心街にのみご利用いただき、ハイウェイやほかの地域では従来の警察車をご利用になることをお勧めいたします。そちらのオフィスに伺い、プレゼンテーションをさせていただきたいと思いますので、ご都合の良いお時間をお知らせください。自動車に必要な機能に関する詳細な情報をいただければ、打ち合わせではそれらの点につきましてさらに深くお話しすることができます。

敬具

ウェンディ・ザッカーマン

(34) - 解答 ③

質問の訳 ウォークートン市は

- 選択肢の訳**
- 1 新しい警察官を見つけるのに苦労している。
 - 2 地元企業に古い車をリサイクルしてもらえない。
 - 3 ガソリンを使わない警察車の購入に興味がある。
 - 4 過去にトリレム・オートから製品を買った。

解説 第1段落第2文が3と一致する。文全体の内容から、ウォークートン市はトリレム・オートで電気自動車を購入することを考えているとわかる。まだ購入していないので、4に引っ掛からないように。

(35) - 解答

質問の訳 ① なぜウェンディ・ザッカーマンはウォークートン市民が喜ぶだろうと示唆しているのか。

- 選択肢の訳**
- 1 燃料に使われる税金が減る。
 - 2 観光客に対して市がより魅力的になる。
 - 3 市内でガソリンが安くなる。
 - 4 彼らは電気料金を払わなくてもよくなる。

解説 第2段落第3文に電気代はガソリン代より安上がりだとあり、第4文に税金の節約になって住民は喜ぶだろうとある。〔本文〕 save tax money → 〔選択肢〕 Less of their tax money will be spent の言い換えに注意。

(36) - 解答

質問の訳 ② ウェンディ・ザッカーマンはミラーさんに何をしてほしいのか。

- 選択肢の訳**
- 1 駐車時に自ら充電することのできる電気自動車を設計する。
 - 2 ウォークートン市がその車に必要とすることを彼女に知らせる。
 - 3 その車を運転する警察官のリストを彼女に送る。
 - 4 彼女のオフィスに来て電気自動車のことをもっと学ぶ。

解説 第3段落第4文に車に必要な機能を教えてもらえれば、もっと話ができるとあるので、2が正解。第3文でウェンディがミラーさんのオフィスに行くと言っているので、4に引っ掛からないよう注意。

B 全文訳 間違いから学ぶ

ベット・ネスミス・グラハムが米国の高校を中退したとき、いつか彼女が大金持ちになるだろうと予測した者はほとんどいなかっただろう。グラハムは秘書の職を得て、夜の授業を受けながら高校を卒業した。彼女は仕事がよくできたので、やがて銀行の秘書になった。1950年代のこのころ、電動タイプライターがちょうど発明され、秘書たちはそれに慣れるのに苦労していた。間違いを消すことはほとんど不可能だったので、グラハムや彼女の同僚たちはしばしば、1つの間違いのために1ページ丸ごとタイプし直さなければならなかった。

ある日、グラハムはクリスマス向けに銀行の窓を飾っていたペンキ職人たちを眺めていた。彼らは間違えたとき、それをわざわざ拭い取る代わりに、その上を塗りつぶして

いたことに、彼女は気付いた。これが彼女にアイデアを与えた。家に帰ってから、彼女はいくつかの絵の具を混ぜ合わせ、オフィスの紙と同じ色の液を作り上げた。職場で、彼女は間違いを塗りつぶすためにこの液を使い、乾いてからその上にタイプをした。

間もなく、ほかの秘書たちがグラハムにその液をいくらか分けてくれるよう頼み始めた。彼女はさらに多くのボトルに液を入れ、それらをあげた。彼女は自分の発明品をミステイクアウト（間違い消し）と名付け、そしてこの液がさらに人気になると、自宅で事業を始めることにした。彼女は自分の製品を改良するために一生懸命働き、それを売り始めた。やがて銀行が彼女の商売に気付き、彼女は職を失った。しかし、このおかげで彼女は自分の会社を築き上げるために働く、より多くの時間を得た。

1956年、彼女はその製品をリキッドペーパーと再命名した。1968年までには、それを年間100万本売るようになっていた。グラハムは大成功したが、金もうけだけにしか関心がなかったわけではない。彼女は職場のほかの女性たちの力になりたいとも考え、自分の工場に図書室と保育所を設置した。彼女はまた、女性が仕事を得るための新しい方法を見つける手助けをする団体を2つ創設するのに、自分の財産の一部を使った。今やタイプライターはコンピューターにとって代わられたが、リキッドペーパーは手書きの書類の間違いを修正する手軽な方法として、いまだに人気がある。

(37) - 解答 3

質問の訳 1950年代にベット・ネスミス・グラハムが抱えていた1つの問題とは何か。

- 選択肢の訳**
- 1 人は彼女が仕事熱心だとは考えなかった。
 - 2 タイプライターは買うにはまだとても高かった。
 - 3 彼女は何枚もタイプをし直すのに多くの時間をかけた。
 - 4 彼女は忙し過ぎて高校の卒業資格を取れなかった。

解説 第1段落第4文に1950年代、秘書たちは出たばかりの電動タイプライターに慣れなかったとあり、第5文にグラハムと同僚も1つの間違いのために1ページ丸ごとタイプし直すことがよくあったとあることから、3が正解。

(38) - 解答 4

質問の訳 銀行にいたペンキ職人たちは

- 選択肢の訳**
- 1 グラハムに彼女の発明のためにいくらかペンキを貸した。
 - 2 新しい洗浄液を使って銀行の窓を洗った。
 - 3 グラハムにクリスマスの飾りを作る方法を教えた。
 - 4 間違いを覆い隠すことで自分たちの仕事を楽にした。

解説 第2段落第1文でペンキ職人たちが銀行にいたことがわかり、続く第2文の内容が4と一致する。〔本文〕instead of going to the trouble →〔選択肢〕made their job easier という言い換えに注意。

(39) - 解答 4

質問の訳 なぜグラハムは銀行の職を失ったのか。

- 選択肢の訳**
- 1 彼女が多くの間違いを犯すため、上司が怒った。
 - 2 彼女の会社が多くの銀行の顧客を取った。
 - 3 ほかの秘書たちが彼女の成功をねたんだ。
 - 4 彼女が自分の事業を始めたことを銀行が知った。

解説 第3段落第3文で彼女が事業を始めたこと、第5文で銀行がそのことを知り、彼女が職を失ったことがわかる。[本文] found out → [選択肢] discovered と言い換えられている。

(40) - 解答

1

質問の訳 グラハムが人を助けるために自分のお金を使った方法の1つは何か。

- 選択肢の訳**
- 1 彼女のところで働く女性に保育サービスを提供した。
 - 2 彼女の工場の従業員にリキッドペーパーのボトルを無料であげた。
 - 3 パーソナル・コンピューターを改良する研究にお金を出した。
 - 4 ほかの会社で職を失った労働者を雇った。

解説 第4段落第4文に、働く女性たちを助けるために、彼女の工場に図書室と保育所を設置したとあるので、1が正解。

C 全文訳 より健康的な国民

多くの国で、政府は国民により健康的な食事をしてもらうように努力している。政府がこれを試みる方法の1つが、体に良くない食品に対する税を引き上げることである。例えば、ヨーロッパの国デンマークでは、アイスクリームやチョコレートといった、たくさんの砂糖を含む製品に課税している。2011年、デンマーク政府はさらに一歩進んで、バターやチーズのような食品に含まれる脂肪に対する税を導入した。しかし専門家たちは、そのような税がうまくいくかどうかについて意見が一致していない。

健康に関する専門家の中には、脂肪に課税することにずっと異議を唱えてきた人がいる。単純にどれだけ脂肪が含まれているかを心配するのではなく、それぞれの食品を別個に考える必要があると、彼らは言う。同じ理由から、デンマークの酪農家は、政府が自分たちの生産する食品を体に良くないと言ったのは間違いだと感じた。例えばチーズには大量の脂肪が含まれているが、ほかの種類の脂肪が引き起こすような健康上の問題にはつながらないようである。そのような批判者たちは、政府は代わりに野菜のような体に良い食べ物をより安くすることに努めるべきだと考えている。

また、こうした税による経済問題も起きている。脂肪分の多い食品の値段が上がれば、人々はそれらをそれほど買わなくなるだろうと、デンマーク政府は考えた。しかし、バターやチーズのような食品は、伝統的なデンマークの食事の重要な部分を占めている。これらの食品をデンマークでは手ごろな価格で買えないため、多くのデンマーク人は近隣諸国で買い物するようになり始めた。ある研究では、48パーセントものデンマーク人がドイツやスウェーデンに買い物に行き、これがデンマーク経済におよそ18億ドルの損失を与えていることが明らかになった。

これらの理由から、デンマーク政府はわずか1年後にこの税を廃止することにした。

けれども、この税がデンマーク国民の健康改善に役立ったかどうかを知るには、1年は十分な長さではないと、多くの医師が言っている。デンマーク政府はデンマーク人よりも経済の方を心配していると、彼らは主張する。だが、この税はデンマークではうまくいかなかったものの、この考えをあきらめていない国もある。英国とフランスは同様の税の導入を考えており、ハンガリーではすでに脂肪分の多い食品に税を課している。

(41) - 解答 2

質問の訳 各国政府が人々をより健康にしようとしている方法の1つは何か。

- 選択肢の訳
- 1 多くのよく食べられている食べ物の、低脂肪のものを奨励することによって。
 - 2 特定の種類の食品により多くのお金を支払わせることによって。
 - 3 製品に許可されている砂糖の量を減らすことによって。
 - 4 人々が食べてもよい量に関する法律を作ることによって。

解説 第1段落冒頭で政府は国民により健康的な食事を奨励しているとあり、第2文でその方法が挙げられている。〔本文〕increasing taxes on foods that are unhealthy → 〔選択肢〕forcing them to pay more for certain kinds of food と漠然とした表現に言い換えられている。

(42) - 解答 3

質問の訳 デンマークの酪農家たちは

- 選択肢の訳
- 1 あまりにも多くの製品を生産させられていると感じた。
 - 2 政府がチーズを禁止するつもりではないかと心配した。
 - 3 自分たちの製品は政府が言うよりも体に良いと主張した。
 - 4 自分たちの製品に体に良くない量の脂肪が含まれていることを認めた。

解説 第2段落第3文で、酪農家たちは政府が自分たちの作る食品を体に良くないと言うのは間違いだと感じたこととあり、第4文でその例としてチーズを挙げている。よって正解は3。

(43) - 解答 1

質問の訳 脂肪分の多い食品に対する課税の結果の1つは何か。

- 選択肢の訳
- 1 多くの人が国外で買い物をすることで税金を払うのを避けた。
 - 2 多くの人が伝統的なデンマークの食品を食べ始めた。
 - 3 果物や野菜のような体に良い食べ物の価格を上げた。
 - 4 ドイツやスウェーデンの人の使うお金が少なくなる原因となった。

解説 第3段落は課税によって起こった経済問題について述べている。第4文で多くのデンマーク人が近隣諸国に買い出しに行くようになったと書かれているので、1が正解。

(44) - 解答 2

質問の訳 多くの医師が考えるところによれば、デンマーク政府は

- 選択肢の訳
- 1 脂肪に対する課税をもっと早く終わらせることができた。

- 2 国民の健康よりもお金のことを心配している。
- 3 体に良くない食品への課税が効果的かどうかを調べるのに十分な情報を持っている。
- 4 脂肪分の多い食品を売ることを規制する法律を作るよう、他国に依頼するべきだ。

解説 第4段落第3文から正解がわかる。〔本文〕worried more about → 〔選択肢〕more concerned about, 〔本文〕the economy → 〔選択肢〕money, 〔本文〕the Danish people → 〔選択肢〕its citizens という言い換えに注意。

(45) - 解答

1

質問の訳

以下の記述のうち正しいものはどれか。

選択肢の訳

- 1 体に良い食品をより安くする方が、税金よりもうまくいくだろうと考える人もいる。
- 2 健康の専門家は、ほかの食品よりも乳製品をもっと食べるべきだと言う。
- 3 いくつかの種類の果物と野菜には、肉と同様に体に良くないものもある。
- 4 多くの人は高い税金を払わないよう、体に良くない食品を買う。

解説 第2段落最後の文に「批判者たちは、政府は（食品に課税する）代わりに、体に良い食品をより安くすることに努めるべきだと考えている」とある。Such critics は、同段落で政府のやり方を批判する some health experts や Danish dairy farmers を指す。

一次試験・
リスニング

第 1 部

問題編 p.38~40

CD 1

1 16

No.1 - 解答

3

放送英文

☆: Hello, sir. Welcome to Minnie's Motors. Are you looking for a new car?

★: Yes, actually, I am. My wife and I just had another baby, so we need a bigger one than we have now.

☆: Well, we have several family-sized cars in the showroom. Would you like to see some?

★: Sure. Please show me the way.

Question: What do we learn about the man?

全文訳

☆: いらっしゃいませ、お客様。ミニーズ・モーターズへようこそ。新車をお探しですか。

★: ええ、まさにそうなんです。妻と私に子どもがもう一人生まれたので、今

